

議事録（要旨）

会議の名称	令和2年度第3回羽曳野市障害者施策推進審議会	
開催日時	令和3年3月26日（金）午後1時45分～午後3時00分	
会 場	市役所別館2階 研修室	
出席状況	出席	畑会長、淵岡副会長、樽井委員、平井委員、金田委員、奥野委員、鎌田委員、堀脇委員、真銅委員、石本委員、石橋委員、森田委員、谷口委員、水谷委員、小倉委員、森本委員 以上 16名
	欠席	池谷委員、調子委員、比奈本委員、佐野委員、（丸山オブザーバー） 以上 4名
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期羽曳野市障害児福祉計画の策定に係る諮問について 2. 市長挨拶 <p><審議></p> <ol style="list-style-type: none"> 3. パブリックコメントの意見と回答について 4. 第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画(案)について 5. 答申(案)について 6. その他 	
資料一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 配席図 ・ 事前資料1：第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画(案) ・ 事前資料2：第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期羽曳野市障害児福祉計画(素案)からの変更箇所について ・ 事前資料3：「第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画（素案）」についてのパブリックコメント(意見募集)実施結果 ・ 事前資料4：第4期障害者計画、第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画の策定について（答申） ・ 事前資料5：意見提出用紙 ・ 資料1：羽曳野市障害者施策推進審議会 委員名簿 ・ 資料2：第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期羽曳野市障害児福祉計画の策定について(答申)(案) ・ 資料3：質問・意見集約一覧表 	
事務局	保健福祉部障害福祉課	
会議経過		
【開会】		

1. 第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期羽曳野市障害児福祉計画の策定に係る諮問書の手交

2. 市長挨拶

<審議>

3. パブリックコメントの意見と回答について

4. 第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画(案)について

5. 答申(案)について

○「事前資料1：第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画(案)」、「事前資料2：第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期羽曳野市障害児福祉計画(素案)からの変更箇所について」、「事前資料3：「第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画(素案)」についてのパブリックコメント(意見募集)実施結果」、「事前資料4：第4期障害者計画、第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画の策定について(答申)」、「資料2：第4期羽曳野市障害者計画、第6期羽曳野市障害福祉計画及び第2期羽曳野市障害児福祉計画の策定について(答申)(案)」に基づいて事務局から説明

(委員)

コロナ禍でさまざまな対応で時間がない中で、こういう形に計画を作っていたら、ありがたい。今後の3年の計画が決まってしまうところでは、逐一、調査をはじめ、随時必要な判断での対応をお願いしたい。

再三言っているが、今回の答申案の4番にも、一般就労を望む声がすごくあり、パブリックコメントにも書かせていただいたが、3年度末をもって羽曳野市の計画で更生訓練費が廃止される。他市ではいち早くなくなって、就労移行支援事業所が4月からゼロになるところがある。就労の機会を奪ってしまった。これは、就労支援をする上で機会がなくなってしまう実態があるので、廃止についてはぜひ慎重に検討していただきたいと思う。

また、我々は相談支援事業所の委託を受けているが、委託費は全然増えていなくて、消費税が上がっても増えずに下がっている中で、資料3の答申の、「相談支援事業の推進を行います」というのは、具体的にどう我々に元気がもらえるような推進をしていただけるのか、ぜひ今後改善を求めたいと思う。

(会長)

予算、お金のかかることになると、計画の中でなかなか明確に書いていただけない部分があって、それは実際計画を進める行政側の責任を伴うものだと思う。実際に、障害を持つ方の生活支援に取り組まれている方々の雇用や環境も重要になると思うので、ぜひ具体的に検討していただきたい。

(事務局)

更生訓練費の件に関しては、市としても検討を重ねての対応となるので、ご理解をいただきたい。予算に関してもなかなか厳しい部分があるが、ご意見として受け止めさせていただきたい。

(委員)

市の財源と、資料79ページに一般就労への移行等について国が定める目標値が書かれているが、国においても現在、コロナで財源措置等をしているところだと思う。ここについては引き続き、本体の国の措置を要望して、小さな声かもしれないが貴重な声なので、できるだけ一般就労に結びつくように国や府に働きかけて、市もそれを受けてできるだけ財源措置していけるような形で、少しでも改善できるように国への働きかけをしてもらいたい。

(会長)

今回、障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画の3本の新しい計画が、皆様からたくさんのご意見をいただき、それらを盛り込みながら検討されたものとして作り上げることができたと思う。

この計画を真に実効性のあるものにすることは、この委員会に今後課せられる部分であり、市がきちんと進められるよう、私達のこの委員会としてもまた意見を言っていく、語りかけていくことが強く求められると思う。

計画を「絵に描いた餅」にしない、真に進めていくためには、やはり後ろ楯となる予算措置が必要になると思うので、ぜひとも市では、国や府への要望や市全体に対しての要望も含め、引き続き行っていただきたいと思う。

来期も委員として担当させていただくが、各事業所様で委員が変更になる場合は、ぜひここまでの経緯をきちんとお伝えいただいて、次回の会議においてメンバーが替わっても途絶えることなく引き継がれるような対応もお願いしたい。

最後に1点、法定協議の結果、また一部修正等も必要になる可能性もあるので、それに対しては、私と副会長に一任していただくよう、よろしくをお願いしたい。

(保健福祉部長)

計画作成にあたり、皆様、本当にありがとうございました。

令和2年度はコロナに始まり、まだコロナが続いている状況です。この会議についても、非常に限られた時間の中で、皆さんに本当にご迷惑をかけたかと思えます。本当にありがとうございました。

予算について若干説明させていただくと、私どもで担当している国民健康保険や介護保険のサービス費関係の中で、途中で補正予算の追加で大きくしているのは障害サービス費だけです。当初予算でも若干上乘せをしていっているのですが、当初予算から増やしているようなサービス費は他になく、唯一サービス費を追加補正しているのは障害サービスだけという実情はご説明したいと思えます。

会長からもお言葉をいただいていますので、今後も、予算については努力していきたいと思えますので、引き続きよろしく願いいたします。

【閉会】

